

# 総合的な探究の時間

「行動」と「対話」を通じて花開く希望の道  
～動こう！ 話そう！ やってみよう！～



## 1 学年「Feel度Walk」

「地域を知る」をテーマに「Feel度Walk」を実施しました。普段何気なく歩いている地域を、いつもよりゆっくり歩き、「なんとなく気になる！」と感じたものを写真に撮って観察する活動です。

普段は通り過ぎてしまう場所でも、ゆっくり歩いてみると意外な発見がたくさんありました。「こんなところにこんなものがあったんだ」「いつも見ている場所なのに気づかなかった」など、新しい視点で地域を見ることができました。また、同じ場所を歩いても、人によって気になるものが違うことも面白い発見でした。

何気ない日常の中にも、“探究の種”は隠れているかもしれません。



## 2 学年「テーマぐるぐる」

2 学年総探テーマ「地域de探究」で取り組む自分たちのテーマを考える「テーマぐるぐる」を実施しました。地域の大人を対象に、地域の課題を踏まえ「どのような町にしたいか？」「どのようなことをやってみたいのか？」という問いの回答としていただいたテーマから自分で興味のあるテーマを選ぶ活動です。

7～8人のグループで一人6枚のカードを手札として取り、興味の最上位からピラミッド状に置き、自分の興味関心度をランク付けします。「セーの！」の掛け声に合わせて自分の興味のないテーマを右隣の人に手渡し、左隣から別のカードを受け取ることをぐるぐると10回行い、最終的には自分の興味関心のあるカードが残ります。最後にお互いのカードを見て交渉して興味のあるカードをゲットする場合があります。

<生徒感想>

・カードから地域の大人が何に悩み考えているのかわかりました。グループでカードを交換する際にはなぜそのカードを選んだのか互いに話すことで様々な考えを知る貴重な機会となりました。



## 3 学年「大人と語る未来の時間」

NPO法人ケアブレンドの中山浩知様を講師としてお招きし、35名のゲストの方々にもご協力いただき、トークフォークダンスを行いました。「最近ハマっていること」「自分の性格を一言で表すと？」「学校や職場で一番好きな場所は？」「あなたが大切にしているマイルールは？」など指定されたテーマに沿って、生徒と社会人の方々が交互に1～2分で対話しました。

初めて出会う方との対話で不安や緊張もありましたが、相手の目を見て、笑顔で生き生きと話している姿が印象的でした。生徒は、この対話をおして多様な価値観に触れ、自己の在り方を見つめなおしたり、生き方について考えたりすることができました。

<生徒感想>

・いろいろな職業の方がいたのでそれぞれの考え方やこだわりなどがあって面白かったです。  
・自分のことも相手のことも知ることができたので、よい機会になりました。

